



## 豊中の高架下道路が「あかり絵のみち」に

リバー産業が改修

豊中市の北大阪急行・大阪モノレール千里中央駅近くにある中国自動車道の高架下道路を照明や壁画などで明るくした「あかり絵のみち」

「あかり絵のみち」がほぼ完成し、21日公開された。写真。

隣接地(豊中市新千里南町)で分譲マンション「リバーガーデン千里中央 あかり絵のみち」(来年12月完成予定)を建設するリバー産業(大阪市浪速区)が地域社会に貢献しようと改修工事を実施。高架下の暗さが住民に不安を与えていたことから、照明をLED(発光ダイオード)に換えて明るさを約2倍にした。また、計約700平方メートルの壁面に木、花、山などの絵を描き、住民から募集した絵も計28点展示している。

この日は絵の除幕式が行われ、同社の河啓一社長は「夜間や冬場も女性や子供が安心して通れる道にした」と説明。地元の新千里南町府営住宅自治会の斧田ますみ会長は「きれいに絵が貼られ、楽しくなるような道になった」と話した。